

原子核三者若手からの報告

発表者: 北沢正清
(三者センター校・京大 核理論)

- 1, 2001年度夏の学校の報告
- 2, 繰越金累積問題の経過
- 3, 2002年度夏の学校計画
- 4, 最後に

1, 2001年度夏の学校の報告

素粒子・原子核・高エネルギーの分野の大学院生が集まる
巨大な研究会。[2001年度参加者: 298人]

2002年度夏の学校で第48回目を迎える。

- 将来の研究に対する土台づくりとしての講義。
- 学生による研究発表を通しての相互啓発。



- 素粒子・原子核・高エネルギー各分野の研究の活性化。
- 研究者になるための素養の育成。

2001年度夏の学校の内容

日程：2001年8月1日～8月7日開催

開催地：パノラマランド木島平

講義(講師名の敬称略):

● 素粒子論パート:

「変貌するひもの統一理論」 糸山 浩 (大阪大学)

「非可換幾何学と場の理論」 綿村 哲 (東北大学)

「基本法則の場の理論」 井沢 健一 (東京大学)

● 原子核パート:

「ハイパー核とバリオン間相互作用」 田村 裕和 (東北大学)

「高励起原子核の構造 - 集団性と統計性」 松尾 正之 (新潟大学)

「クォーク物質は中性子星の描像をいかに変更するか？」
巽 敏隆 (京都大学)

● 高エネルギーパート:

「B decayによるCP非保存入門」 宮林 謙吉 (奈良女子大学)

「JLC計画の現状と展望」 藤井 恵介 (KEK)

● 三者共通講義:

「超対称性粒子の探索」 川越 清以 (神戸大学)

パート別の研究会:

素粒子・原子核・高エネルギーの各パートにわかれての、学生による研究発表。

夏の学校の改善点

- 研究会の充実。研究会では、学生の研究発表以外にも以下の企画を行なうことで活性化を図る。
 - * 講義の質疑応答のコーナーを設置 (素粒子)
 - * パネルディスカッション(素粒子):
「素粒子物理学を志す先輩から後輩に向けて」
 - * Topics 講義 (原子核):
「軽い不安定原子核の奇妙な構造」 延与佳子 (KEK)
 - * Review Talk (原子核)
- 「セクハラ対策WG」
- 2001年度は、学生旅費補助を夏の学校後に算定することで、多くの金額を学生旅費補助に還元。なおかつ、従来の累積黒字問題を解決。

2001年度決算:

収入:

前年度繰越金	2,782,408円
基研援助(講師旅費)	484,640円
基研援助(ポスター印刷費)	46,200円
素粒子論グループ援助	450,000円
学生からの参加費	873,000円
利子	3円
合計	4,636,251円

支出:

ポスター印刷費	46,200円
旅費補助(講師)	81,480円
旅費補助(学生)	1,399,500円
夏の学校運営費	399,068円
次年度繰越金	2,710,003円
合計	4,636,251円

2, 繰越金累積問題の経過

繰越金累積の問題

現在、約280万円の繰越金が存在しており、その金額は、ここ数年で増加傾向にある。

- 繰越金の金額は、内部には決算報告で明記し、議案書もweb上で公開されているが、これまでの援助申請の場では明言をしなかった。
- 2001年度は、学生旅費補助を夏の学校後に算定することで、多くの金額を学生旅費補助に還元。なおかつ、従来の累積赤字問題を解決。
- 繰越金の適正金額に関する、三者若手の総意の共通見解は、100~150万円の範囲内。

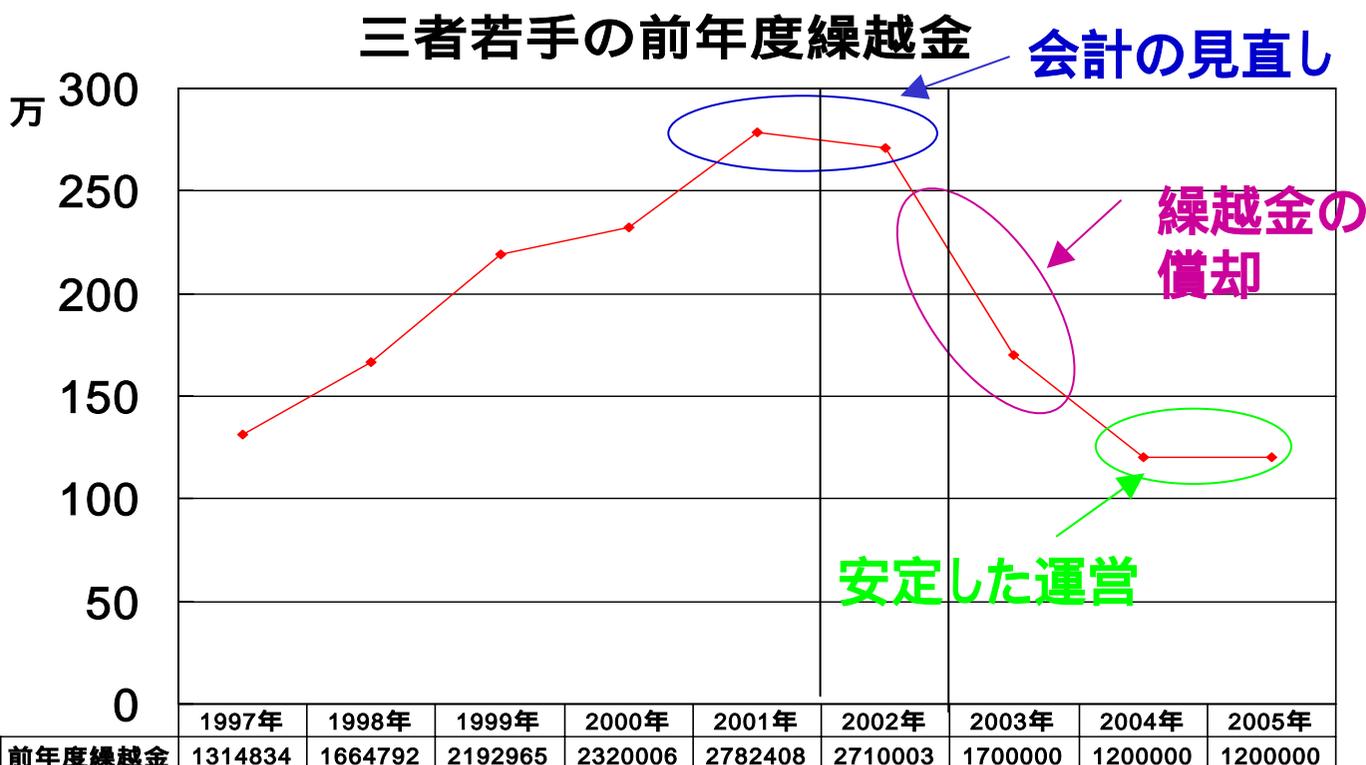
三者若手の前年度繰越金



今年度の対外団体への援助申請:

	2002年	2001年
素粒子論グループ	0	45
基礎物理学研究所	10 (印刷費)	60 (旅費 + 印刷費)

差額約100万円は繰越金により賄い、これを償却する。



KEK、原子核談話会、高エネルギー研究者会議には、講師旅費をなるべく自己負担して頂くというかたちで援助して頂ける。

RCNPとは現在交渉中。

3, 2002年度夏の学校計画

講義 (講師名の敬称略):

- 素粒子論パート:

「超弦理論と量子重力」	磯 暁	(KEK)
「いろいろな次元における非線型シグマ模型 – 場の理論入門として」	稲見 武夫	(中央大学)
「超対称性と階層性」	中野 博章	(新潟大学)

- 原子核パート:

「クォーク・ハドロン物理における カイラル対称性」	保坂 淳	(RCNP)
「原子核の平均場と殻模型 – 現状と展望」	中田 仁	(千葉大学)
「中性子過剰エキゾチック核の構造」	中村 隆司	(東京工業大学)

- 高エネルギーパート:

「謎の粒子ニュートリノと物理」	原 俊雄	(神戸大)
「LEP から LHC そして JLC へエネルギー フロンティア – 実験の夢と現実」	山下 了	(ICEPP)

- 夏の学校特別講演:

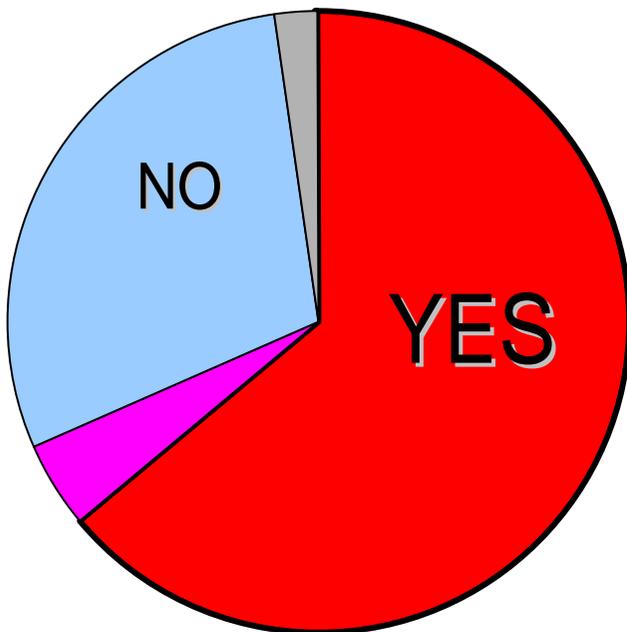
「標準模型以前の素粒子物理」	小林 誠	(KEK)
----------------	------	-------

4, 最後に

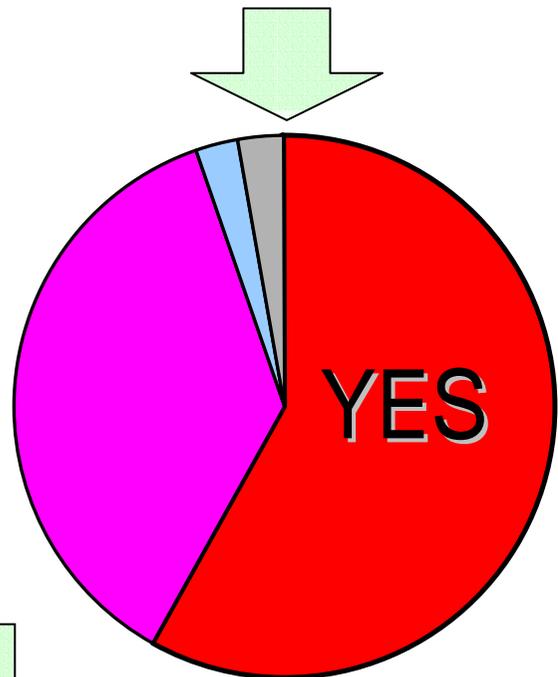
今後とも、若手活動へのご理解とご協力をお願いします。

以下2001年夏の学校におけるアンケートより抜粋。

夏の学校は
有意義だった？



夏の学校の
参加費用に
負担を感じる？



2001年の旅費補助支給状況

旅費支給額 140万円

交通費(実費) 330万円